

緊急通報装置電池交換及び通報試験業務委託(単価契約) 仕様書

- 1 目的 高齢者宅へ設置している緊急通報装置の蓄電池等の交換及び通報テストを行うもの
- 2 事業概要 岡山市の緊急通報装置(緊急通報システム)は、家庭内での急な発作や事故などの非常時に装置やペンダントのボタンを高齢者等が押すことにより、近くの協力員や消防局に助けを求めることができるシステムである。
一人暮らしの高齢者等の自宅に装置を設置し、そこからの通報が消防局の消防情報通信センターにあるセンター装置に届き、消防局が協力員の派遣要請や救急車を出動させる。
- 3 期間 契約日～令和8年3月31日
- 4 場所 岡山市内高齢者宅 136 件以内
- 5 内容
 - ・高齢者福祉課が提示する作業対象の高齢者リストを基に、交換作業の計画・予定表を提出する。
 - ・高齢者宅へ電池交換案内(お知らせ)のはがきを送付する。
 - ・高齢者宅へ訪問日時を確認連絡を行う。
 - ・ペンダントのみ電池交換を行う高齢者には事前にペンダントの有無を確認する。
 - ・高齢者へ連絡がとれない場合は、早めに高齢者福祉課へ状況の確認をする。
 - ・各電話機の取扱説明書を参考に、蓄電池の交換を行う。
 - ・136件のうち121件は、本体・ペンダントの電池交換を行い、15件は、ペンダントのみ電池交換を行う。
 - ・交換作業後に、通報センターへテスト通報試験を行うものとする。
 - ・通報テストが正しく作動しない場合は、電話機の取扱説明書を参考に電話機の設定や回線等を確認し、対応する。
 - ・作業班は高齢者宅へ1～3班程度、受信側で通信センター(野殿西町西消防署4階)と高齢者福祉課(鹿田町保健福祉会館9階)に各1人とする。
 - ・高齢者に使い方の説明として、取消ボタンの位置を確認させる。
 - ・交換日報及び実績報告の提出を行う。(未交換者の連絡を含む)
 - ・故障している場合は、後日岡山市が対応するので、故障等の内容の報告をする。
- 6 その他
 - ・電池交換の作業対象者リストは、高齢者福祉課から提示する。
 - ・電池交換及び通報テストの業者の決定は入札による。
 - ・死亡・廃止等があるため単価契約とする。
 - ・受託者は、契約書作成に合わせて個人情報の取扱委託に関する覚書を締結すること。
 - ・支払は12月末時点及び3月末時点の数量確定後に行う。ただし、12月末時点に対象者全ての作業が完了した場合は12月末に一括で支払う。
 - ・緊急通報装置は設置時期により3種類あり、それぞれに3か所(又は2か所)の電池を交換する。
 - ・交換用電池は岡山市が別途用意し、現物を引き渡す。形式等は下記8のとおり。
 - ・交換済みの電池は、落札業者において適切に処分すること。
 - ・高齢者によっては、時刻の設定、短縮ダイヤルの設定等を希望される場合もあるので対応すること。
 - ※ 電源を抜かずに電池を交換すること。(H16年度交換の際、設定が初期設定に戻ることが判明)
 - ・高齢者が付属のペンダントボタンを紛失している場合、ペンダントボタンが必要になるか確認し、高齢者福祉課に報告すること。 ※ペンダントボタンが必要な場合、費用等は利用者負担であることを伝えること。
- 7 担当課 岡山市高齢者福祉課 担当 竹中
TEL 086-803-1230
FAX 086-803-1754

8 保守部品（岡山市が調達するものとする。）

①平成15年度以降設置分

機器名	保守部品名	備考
①ホームナースコール （富士通 HNC601A1本体）	バッテリーパック（水素蓄電池） 電圧7.2V 容量1300mAh	3年ごと交換 アンテナが灰色
②ペンダント式発信装置	リチウム電池 （CR2025）3V×1個	3年ごと交換

②平成24年度以降設置分

機器名	保守部品名	備考
①ホームナースコール （富士通 HNC612本体）	バッテリーパック（水素蓄電池） 電圧7.2V 容量1300mAh	3年ごと交換 アンテナが無い
②ペンダント式発信装置	リチウム電池 （CR2025）3V×1個：H24年度設置分 （CR2032）3V×1個：H25年度以降設置分	3年ごと交換

③平成28年度以降設置分

機器名	保守部品名	備考
①ホームナースコール （富士通 HNC700本体）	バッテリーパック（水素蓄電池） 電圧7.2V 容量1300mAh	7年ごと交換 アンテナが無い
②ペンダント式発信装置	リチウム電池（専用物品）	7年ごと交換